

PROCHAINEMENT
la très illustre Compagnie
DU



**HAT
NOIR**
avec
ses PIÈCES D'OMBRES
CÉLÈBRES, ses POÈTES
ses COMPOSITEURS

AVEC
Rodolphe SALIS



Divin Japonais
25 ans de Théâtre



Le Chat Noir

THE CHAT NOIR-ENTERTAINMENT ART AND CULTURE IN PARIS 1880-1910
2011.8.6.SAT - 9.25.SUN

午前9時～午後5時(ただし、入館は午後4時30分まで) ※8月16日(火)は午後8時まで開館(ただし、入館は午後7時30分まで)
月曜日休館(9月19日[月・祝]は開館)

観覧料: 大人/700円、高校生/500円、中学生以下無料(前売は各200円引、団体(20名以上)は各100円引)

■70歳以上、身障者は、証明できるものを提示により無料

主催: 尾道市立美術館、中国新聞掲載本社
後援: フランス大使館、広島県、NHK広島放送局
尾道エフエム放送、尾道ケーブルテレビ
協賛: エールフランス航空、アンデックス株式会社
企画協力: アートインプレッション

シャ・ノワールをめぐるキャバレー文化と芸術家たち
**陶酔のパリ・モンマルトル
1880-1910**



「オットムール・ア・レクサンデル・スワン《夜会のシャ・ノワール》」一尾道市立美術館のコレクション

- | | |
|---|---|
| 1 | レオパティール・ア・レクサンデル・スワン
《夜会のシャ・ノワール》一尾道市立美術館のコレクション 1880年
尾道市立美術館蔵 |
| 2 | ムアンジ・ド・トロン・ド・ゴロ・ド・ゴロ
《ア・レクサンデル・スワンのシャ・ノワール》1880年 尾道市立美術館蔵 |
| 3 | ムアンジ・ド・トロン・ド・ゴロ・ド・ゴロ
《アリスト・ド・ブリアン》1880年 尾道市立美術館蔵 |
| 4 | レオン・セニエ
《シャ・ノワール》1880年 個人蔵 |



尾道市立美術館
〒742-0032 尾道市西土堂町17-1号(元寺公園内) TEL.0848-23-2281

シヤノワールをめぐるキャバレー文化と芸術家たち 陶酔のパリ・モンマルトル1880-1910 0161-0880-1910



19世紀末から20世紀初頭のパリでは、退廃的な世紀末から享楽的なベル・エポックという対照的な時代を駆け抜け、その間、様々な芸術が開花しました。

1881年にモンマルトルで創業したキャバレー「シヤ・ノワール(黒猫)」には、新進気鋭の芸術家たちが集い、連日連夜、展覧会や音楽会、演劇や舞踊などが繰り広げられていました。

とりわけ注目されたのが、画家リヴィエールらによって創設された影絵芝居です。映画に先駆けた総合芸術として評価される影絵芝居は、「シヤ・ノワール」に出入りしていたロートレックやヴューイヤールなどの画家たちに影響を与えて行きます。



「シヤ・ノワール」の内部：ロドルフ・サリス(中央に立つ)、アンリ・リヴィエール(前列、右から2番目以降)、「フィガロ・イラストレ」の挿絵、1893年、フット・レリーフ

本展では、当時、最新芸術の発信源であった「シヤ・ノワール」をはじめ、モンマルトルで開花した前衛芸術や大衆芸術を絵画、ポスター、影絵芝居の関連資料など約180点を展覧します。

激動の時代に生まれた芸術を、「キャバレー文化と娯楽」という新しい視点から捉える、画期的な試みで紹介いたします。

Information

夏休み子どもワークショップ週間

※中学生以下(幼児も可)を対象にしたワークショップを開催します。

Vol.1

「影絵に挑戦!猫をつくろう」

展覧会では、影絵が大きな見所の一つになっています。そんな影絵を実際を作ってみませんか!

日 時: 8月7日(日) 午後1時30分~4時30分

講 師: 浜崎ゆう子(影絵作家)

定 員: 15名

参加費: 材料費 500円

Vol.2

「夏休み 宿題お助け隊がやってくる!」

ミマス先生と学芸員実習生が美術館で図画・工作の宿題をお助けします。

日 時: 8月10日(水) (午前の部) 午前10時~午後0時

(午後の部) 午後1時30分~3時30分

講 師: 三槻正典

(広島女学院大学文学部幼児教育心理学専攻教授)

定 員: 各15名

参加費: 無料

Vol.3

「色と線の長〜いジャバラ絵本」

あらフシギ。だれでも、自分だけの絵本が楽しく出来ちゃいます。

日 時: 8月14日(日) (午前の部) 午前10時~午後0時

(午後の部) 午後1時30分~3時30分

講 師: 戸川幸一郎(絵本作家)

定 員: 各15名

参加費: 材料費 200円

参加方法

下記の電話、Fax、e-mail、のいずれかで、お申込みください。件名に参加希望のワークショップを明記の上、①住所の氏名(子どもも同件) ②学年③電話番号を必ずご記入ください。
※申込み期間: 7月19日(火)~(定員になり次第締め切ります。)

申込み先

尾道市立美術館

〒722-0032 広島県尾道市西土堂町17-19

TEL 0848-23-2281 Fax 0848-20-1682

e-mail bijutsu@city.onomichi.hiroshima.jp

■サマーナイト・コンサート

「ばら色の人生〜モンマルトルの夜の再会」

オペラで活躍する二人の音楽家が、ベル・エポック風の衣装を身にまとい、みなさんを、モンマルトルの夜の散歩にお誘いします。

日 時: 8月16日(火) 午後6時~ (1時間程度)



桜村理恵
(声楽家)



丸丸史朗
(声楽家・名古屋学芸大学非常勤講師)

参加費: 無料、申込み不要 ※ただし観覧料が必要
内 容: シャンソンを中心にした楽曲を演奏

■ギャラリートーク

当館の学芸員が分かりやすく解説します。

日 時: 8月28日(日)、9月25日(日) 午後2時~(30分程度)

対 象: 一般。参加無料・申込み不要。ただし観覧料が必要。

子ども学芸員対象行事

参加者は「子ども学芸員サークル」を発行、村添いの方1名は無料で入館できます。

「わいわい がやがや おしゃべり鑑賞会」

鑑賞資料などをともに楽しくおしゃべりしながら作品鑑賞しよう。

日 時: 8月14日(日)、9月11日(日) 午後2時~3時

対 象: 中学生以下。参加無料・申込み不要。

2

1. エドワール・ウエイマール

《時鐘のクラン・カフ》1882年 個人蔵

2. アンリ・リヴィエール

《シヤ・ノワールのパワート》シヤ・ノワール紙(1884年8月19日の挿絵) 個人蔵

4

3. 作曲家群

《ロバを引く女、影絵芝居の挿絵》1890年頃 個人蔵

5

4. エミール・グワイズ

《「シヤ・ノワール」の夜生活の表紙》1897年 個人蔵

6

5. ジュール・シズル

《「アール・ザンクエラン」展の万国博覧会のポスター》1889年 個人蔵

6. ジョリス・ド・フル

《アルミエールの建築》1897年 個人蔵